



《 兵庫県立吉川高等学校（全日制課程普通科） グランドデザイン 》

□ スクール・ミッション □

「能力の開発善用」の理念のもと、学び続ける力、未来を描く力、自らを律する力、他者とつながる力を備え、地域社会と将来世代に貢献できる人材を育成する。

□ スクール・ポリシー（三つの方針） □

○ 育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

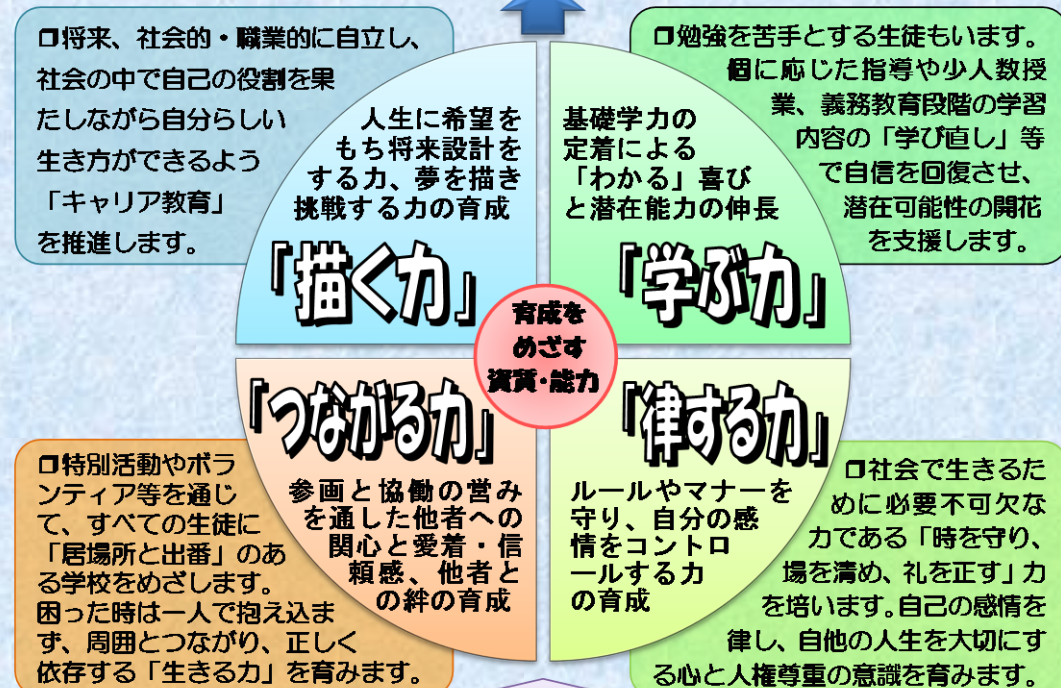
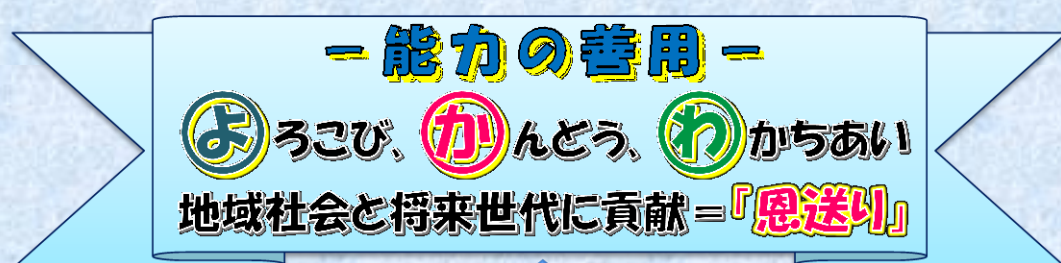
- ① 基礎学力を身に付け、潜在可能性の開花のために学び続けることができる生徒を育成する。
- ② 自己の感情を律する力を持ち、「ちがひ」を認め合うことができる生徒を育成する。
- ③ 自らが立てた志を得るために、失敗を恐れず努力・挑戦することができる生徒を育成する。
- ④ 他者と協力・協働し、困った時は適切に助けを求めることができる生徒を育成する。
- ⑤ 地域を愛し、地域社会と将来世代に貢献することができる生徒を育成する。

○ 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 個に応じた指導、少人数授業、義務教育段階の学習内容の「学び直し」の充実を図る。
- ② 特別活動等を含む全ての教育活動で、自己有用感や規範意識を育む学びを展開する。
- ③ 多様な進路希望に応えられる類型を設置し、興味・関心に対応した選択科目を設定する。
- ④ 支援の必要な生徒の実態を把握し、サポート体制を整え、支援プログラムを実施する。
- ⑤ 地域の課題に係る探究活動や、異年齢との交流・連携事業等による学びを展開する。

○ 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

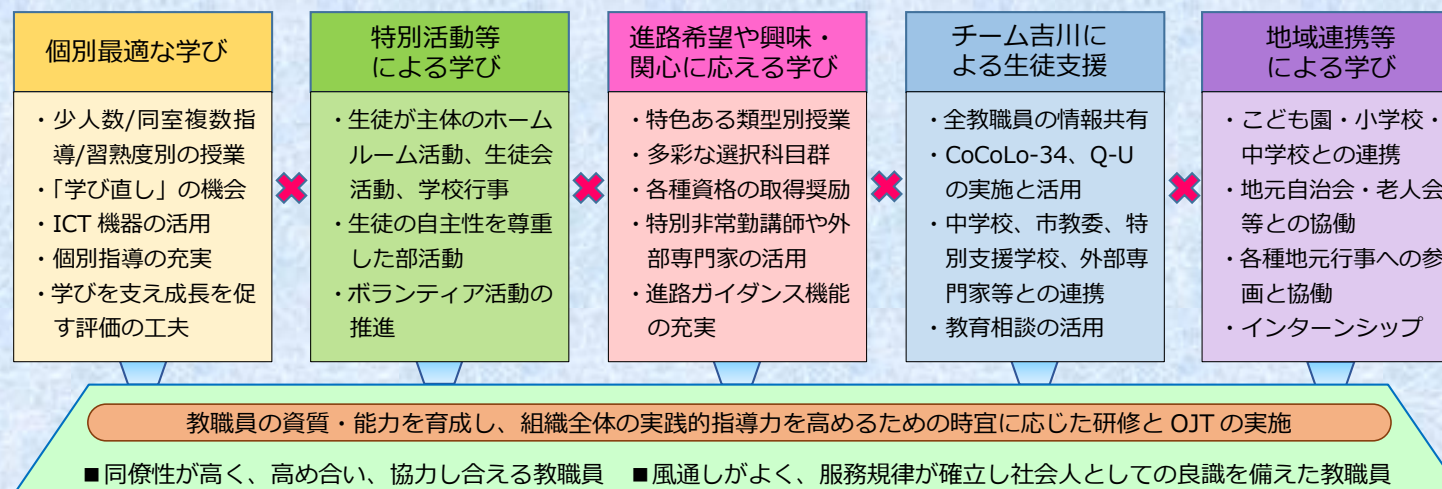
- ① 「できた」「わかった」の喜びを味わうため、学習活動に実直に取り組もうとする生徒を募集する。
- ② 仲間同士、共（友）に学び、支え合い、認め合い、高め合い、磨き合える関係を築こうとする生徒を募集する。
- ③ 人生に希望を持ち、自らが描いた夢の実現に向けて一途に努力しようとする生徒を募集する。



能力の開発

□人の生涯にわたる学びの根っこには、自分を創り出そうとする力、自ら変わる力があります。教職員は、生徒一人一人が「自ら育つ（＝変わる）力を秘めている」ことを信じ、「誰一人取り残すことがない」よう、「師弟同行」の伝統・校風のもと、「真心込めたおせっかい」を焼き続けます。

学年	【羽ばたく夢と志】	凡事徹底
3 学年	○進路実現・自己実現に向けた学力の向上 ○将来を展望する力と実現するための社会人基礎力の育成 ○相互の信頼関係の確立と心豊かな人間性の涵養	
2 学年	【伸びゆく夢】 ○進路希望に応じた類型選択と確かな学力の形成 ○在り方生き方を考えさせるキャリア教育の充実 ○自主・自治活動を通じた豊かな人間性と主体性の育成	A: 当たり前の事を B: バカにせず C: ちゃんとできる 生徒の育成
1 学年	【育む夢】 ○学習習慣の確立と幅広い基礎学力の定着 ○規則正しい生活習慣の確立と他者を理解する態度の涵養 ○進路や将来の職業を考える前提としての自己理解の推進	



【補注】

「恩送り」とは？

*「恩返し」は、基本的に恩を受けた当人にお返しする「1対1」、ギブ&テイクの関係です。一方、「恩送り」は、受け取った恩をバトンのように受け渡していく方法です。親切や善意を受け渡す人数に上限はなく、必要とする人に順に送ることができます。それにより善意が社会を巡り、優しさや思いやりの連鎖が無限に広がっていきます。

*現代社会は、「恩送り」＝「恩のバトンリレー」の結果として存在します。もちろん、吉川高等学校の「今」があるのも同様です。

*一人一人が「今、自分にできる『恩送り』は何だろうか」と考え、実践することは、学習指導要領の理念である「持続可能な開発のための教育（ESD）」の推進と、「持続可能な開発目標（SDGs）」の実現のための探究活動そのものだといえます。